

社会資本整備審議会

道路分科会 近畿地方小委員会（第4回） 議事概要

1. 日時

平成24年1月20日（金） 10:30～11:45

2. 開催場所

近畿地方整備局 第一別館 3階 第4会議室

3. 出席者

<委員>

山下淳委員長、浦尾たか子委員、川本義海委員、玉岡かおる委員、
中瀬勲委員、宗田好史委員

4. 議題

- 平成24年度新規事業採択時評価
対象事業

一般国道168号（五條新宮道路）長殿道路【奈良県】

5. 議事概要

- 事務局より説明した、新規事業化候補箇所の選定により、国道168号長殿道路を選定することについては妥当であるとの意見をいただいた。
- 事務局より説明した、一般国道168号長殿道路については、議論の結果、計画段階評価及び新規事業採択時評価は妥当であり、新規事業化すべきとの意見をいただいた。

<委員からの主な意見>

- 長殿道路のような道路について、生命が大事だということで、費用対効果で評価するのは引っかけるところであり、災害・防災だけでなく、救急・救命といった観点で評価すべきである。
- B/Cが1.0を切ってもやらなければいけない箇所である。
- 災害の激甚化ということもあり、道路整備の技術的な課題が大きくなっているため、国の役割が重要になってきている。
- 五條新宮道路は住民の生命線となる道路であり、国が責任をもって早く整備していくべきである。
- 災害、防災という観点だけでなく、観光、物流など日常時の効果についても整理しておいた方が良い。
- 工事の実施に際しては、世界遺産等への影響も配慮し、適切に進めてもらいたい。
- 現道の管理については、今後、県と協議のうえ適切に管理できるよう対応してもらいたい。